

第73号 令和8年1月吉日

年輪

NENRIN PART II



- 2 理事長挨拶
- 3 苦情申出窓口について
- 4~5 米寿・白寿者紹介
- 6~7 スケッチブック
- 8 愛の風車・表紙のひと・編集後記



社会福祉法人
大野和光園

令和8年の年頭にあたり

理事長 砂子 三郎



皆様におかれましては、ご健勝にて新春を、お迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、介護を取り巻く環境は非常に厳しく、あらゆるものが値上がりするなか、約7割近くの社会福祉法人が赤字経営となつている状況にございます。

一般企業が製品価格やサービス価格を値上げすることで従業員の昇給を図る中、介護の収入は公定価格であるがため、サービス費に反映させることができず、賃金に大きな差が生じた結果、介護人材の他の業種への流出が顕著となっております。

ただ、昨年10月に発足した高市内閣は真剣に介護職員の処遇改善に取り組んでおり、令和7年度補正予算において、かなりの賃上げが期待できる配分となっております。

しかしながら、民間との賃金差はまだまだ大きいものがあり、新年度における更なる予算措置に大いに期待するところであります。

この財源を活かして、初任給を含めた職員の給料表の改定を行い、モチベーションアップにつなげていきたいと考えます。

また、職員の働き方改革も積極的に推し進め、「週休3日制度」や「短時間正職員制度」「高年齢職員の処遇改善」という取り組みを行っております。

この取り組みについては昨年10月にNHKで取り上げられ、福井県内はもとより東海北陸地域でも放映されました。こうした働き方改革を積極的にを行い、新規職員の獲得ばかりでなく、現有職員の離職防止にもつなげていきたいと考えます。

週休3日制度については、導入から3年目が過ぎ、かなり浸透してきております。週に4日働いて3日休むという勤務体制は、1日の労働時間が10時間にはなりますが、若い職員にとっては連続休暇

の取得や資格取得のための自己学習の時間が増えるなど、大きなメリットがあるものと考えます。

短時間正職員制度については、フルタイムで働けない職員に対し、正職員のままで労働時間に応じて正職員に比例した賃金や賞与を支給するもので、子育て世代の多くの職員がこの制度を利用しております。

併せて、定年により再雇用となった職員についても、高い介護技術とノウハウを持たれており、貴重な人材として賃金面で改善を図ったところでございます。

昨年は、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題として取り上げられましたが、25万人の介護職員が不足する現状が徐々に介護の現場に押し寄せております。

こうした介護分野の労働力不足の解消のため、国は業務のICT化による生産性向上を打ち出しており、当法人においてもこれまで積極的に全館Wifi化や記録ソフトの導入、見守りカメラ・ナースコール・離床センサーが一体となった見守りシステムの導入などを行ってまいりました。

このように職員の処遇改善や業務のICT化は人件費や事業費の比率を押し上げる結果となっておりますが、幸いにして大野和光園は非常に借入金が少なく、独立行政法人福祉医療機構からの借り入れも後わずかで完済となります。

単年度収支としては赤字の年度も出てこようかと存じますが、これからも健全財政を維持し、ご利用者の皆様に対するサービスの質の向上を図り、快適にお過ごしいただける環境をご提供してまいります。

大野和光園は職員一同、これまで以上に利用者様の安全・安心の確保を図ってまいりますので、皆様のこれまで以上のご指導、ご鞭撻を願いますとともに、本年が皆様にとりまして、希望の年となりますようお祈り申し上げます、新春のごあいさつといたします。

「苦情申出窓口」について

社会福祉法第82条の規定により、本事業所では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

本事業所における苦情解決責任者、苦情受付担当者等および第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めておりますのでお知らせします。

1. 苦情解決責任者 専務理事 山村 正人
2. 苦情受付担当者 常務理事 清水 啓司

事業所名	窓口担当者	事業所名	窓口担当者
養護老人ホーム 大野和光園	山内 英弘	大野和光園 ホームヘルプ事業所	木瀬かおり
特別養護老人ホーム大野和光園 (従来型)	松山佳予子	大野和光園 訪問看護ステーション	前田 珠美
特別養護老人ホーム大野和光園 (ユニット型)	松山佳予子	大野和光園 居宅介護支援事業所	高橋 亮治
大野和光園 ショートステイ事業所	松山佳予子	大野和光園 和らぎの里	角田貴美子
大野和光園 デイサービスセンター	北村 麻子	大野和光園 和らぎの里	角田貴美子
大野和光園 なかよしデイサービス	北村 麻子	大野和光園 ショートステイ事業所	
大野和光園 訪問入浴介護事業所	北村 麻子		

3. 第三者委員 (1) 田中 幸一 大野和光園監事 【連絡先 大野市陽明町1-1201 電話 65-3732】
(2) 井川 鋭子 大野和光園監事 【連絡先 大野市小矢戸第29号20番地 電話 66-0610】

4. 苦情受付の方法

(1) 苦情の受付

苦情は面接、電話、書面等により上記2による苦情受付担当者が受け付けます。尚、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

(2) 苦情受付の報告と確認

苦情受付担当者が受け付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。第三者委員は苦情内容を確認し、苦情申出人に対して報告を受けた旨を通知します。

(3) 苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者委員の助言や立会いを求めることができます。

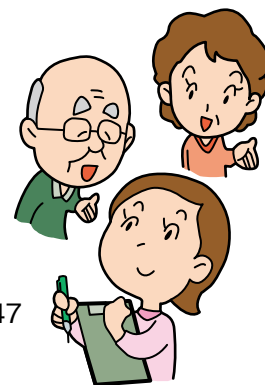
尚、第三者委員の立会いによる話し合いは次により行います。

- ア、第三者委員による苦情内容の確認
- イ、第三者委員による解決案の調整、助言
- ウ、話し合いの結果や改善事項等の確認

(4) 福祉サービスに関する苦情解決機関の紹介

本事業所で解決できない苦情は、下記の機関に申立てることができます。

- 福井県社会福祉協議会運営適正化委員会
〒910-8516 福井市光陽2-3-22 福井県社会福祉センター内 ☎ 0776-24-0247
- 福井県国民健康保険団体連合会
〒910-0843 福井市西開発4-202-1 福井県自治会館4階 ☎ 0776-54-1614
- 大野市 健康長寿課 〒912-0084 大野市天神町1-19 大野市役所内 ☎ 0779-66-1111



苦情処理委員会 報告

去る令和7年7月3日、令和7年度 第1回苦情処理解決委員会が開催されました。

第三者委員の立会いのもと、当園の苦情取扱要綱及び様式等、苦情報告と解決処理の流れの確認と、苦情受付窓口担当者からこれまでの受付内容が報告されました。

【苦情内容】

- ・排泄介助に関する苦情、電話対応に関する苦情 等

皆様からお寄せいただいた苦情は、誠意をもって話し合い、適切な解決に努めます。

白寿



小嶋裕子様
大正15年8月14日生

昔はバレーボールをされていたとの事で、現在も皆様が風船バレーをしていると笑顔が見られます。

ご自宅では優しい奥様として地元の方々に親しまれ、丁寧な受け答えは今でもご健在で職員や利用者様の心を穏やかにして下さいませ。これからもお元気で過ごして下さいね。

白寿



川瀬よし子様
昭和2年3月1日生

手先が器用でいつも針仕事をされています。いつも周りの様子を気にかけて、「今日は仕事大変やったの」と職員にねぎらいの言葉をかけてくれます。

意欲的にタオルたたみ等の作業をして、私たちの助けになればと頑張っていていただきます。これからも元気で長生きして下さい。

祝 米寿・白寿

特養

米寿



谷口美千代様
昭和12年10月1日生

9月12日に和光園に入所となり、一緒にお祝いできることになりました。慣れない生活が始まり、心配しましたが、明るくお話し、穏やかに過ごされています。

これから、皆と共に、いろいろな思い出を作り、楽しく過ごしていきましょう。

米寿



三ツ屋よしゑ様
昭和12年12月28日生

口数は少なくなりましたが、職員の声掛けに「ほうか」と元気よく返事されます。目が合えば、にこっとされ、私達も笑顔ができます。これからもお元気で長生きして下さい。

米寿



堂林澄子様
昭和12年7月6日生

綺麗なお肌がトレードマークの堂林様。私たちが声をかけると目を合わせて応えて下さいます。

大きな目で職員の動きをおいかけ下さることもあります。これからもお元気で過ごして下さいね。

米寿



山下 昭子様
昭和12年12月8日生

いつも笑顔で過ごされています。昔は縫製のお仕事をされていたようで、今も細かい作業が得意です。口笛が得意で、いつもきれいな音をリビングに響かせて下さいます。

他の利用者様と共に、穏やかに平穏な日々を過ごされています。これからも元気で長生きして下さいね。

米寿



杉山 照男様
昭和12年10月25日生

毎日車椅子を自走して真名川ユニットまで行き、リビングの窓から荒島岳を眺めるのが日課です。

いつも他利用者様や職員に対し、色々なお話や冗談を言い皆さんを笑顔にしてくださいませ。

これからも、お元気で楽しいお話をたくさんしましょうね。

米寿



勝矢 敏彦様
昭和13年2月4日生

いつも他の利用者様の事を気にかけていただき、危ないことや心配なことがあるとすぐに職員に知らせて下さいます。園内を散歩したり、ゲームやレクリエーションに参加したりして、笑顔で引き続き長生きして下さいね。

白寿



鈴木 艶子様
大正15年5月1日生

職員が声をかけるといつも「はい、元気です!」と返事して下さる笑顔がとてもチャーミングで素敵です。ご家族様の面会をととても楽しみにされています。これからも楽しいお話聞かせてくださいね。

米寿



堂川セツ子様
昭和13年3月11日生

他利用者様に対して「こんにちは。お元気ですか」と声をかけたり、職員にも温かい言葉をかけてくださいます。毎日頑張って歩行練習をしています。いつまでも明るく優しく、元気でいてくださいね。

和らぎ

白寿



笠川 薫様
大正15年12月7日

手先が器用で、物作りではその完成度に驚かされます。長年培った技術を伝えていただき、いつまでも元気にお過ごしください。

養護

白寿



田中みよ子様
昭和2年3月5日

身振り手振りで意思を伝えてくれ、いつも優しい笑顔に癒されています。自分自身の事は全部できるまだまだ元気な99歳です。

米寿



内田 幸子様
昭和12年8月15日

食べる事が大好きで毎週パン屋さんでアンパンを購入し食べています。これからも元気に穏やかに過ごしてください。

米寿



宮脇 良江様
昭和12年12月24日

声掛けにしっかり目を見て反応されています。これからも穏やかに過ごしてください。

米寿



武田 弘子様
昭和13年1月15日

いつも元気な声で「姉ちゃん、兄ちゃんありがとう」と感謝の言葉を返していただき、職員も元気付けられています。他利用者様ともいつも楽しそうに会話されています。

養護
ス ケ チ ブ ッ ン



紅葉



仏具磨き



和らぎの里
ス ケ チ ブ ッ ン



クリスマス会



運動会



ゲーム大会



納涼大会

従来型
特養

スケッチブック

レクリエーション



涼

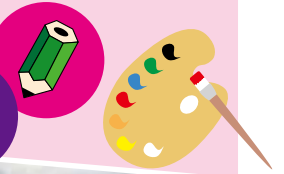


運動会



ユニット型
特養

スケッチブック



芋ほり



紅葉ドライブ

運動会



愛の風車

令和7年7月～令和7年12月
寄付・寄贈・奉仕 芳名

【寄 贈】

- マルハン大野店様 お菓子
- 理光会様 洗濯洗剤
- 金森朗子様 タオル

【奉 仕】

- 辻登代子様 (散髪ボランティア)
- 柿木ひで子様 (衣類補正)
- よつば会様 (傾聴ボランティア)
- 大野ボーイズ様 (車椅子磨き、清掃)
- 大野更生保護女性会様 (車椅子磨き)

表紙のひと紹介

ドライブツアーで麻那姫湖に行った時のお2人です。
綺麗な紅葉を背景に「はい、チーズ」の声にとっても
いい笑顔に向けてくださいました!!



注目の職員紹介

藤木陽子さん



訪問看護ステーションで働かせていただき3年がたちました。在宅看護では日々学ぶことばかりで、とても良い経験になっています。また、病院とは違ってゆつくりと利用者様に寄り添い、お一人お一人のお家での生活を支えていくことにやりがいを感じています。

利用者様が安心して毎日を過ごせるよう、これからも知識と経験を深めていきたいと思えます。

編集後記

新年あけましておめでとございます。

2025年の漢字は「熊」が選ばれたように、全国各地で熊が出没して人身被害が相次ぎ、自然との共存の難しさを考えさせられました。

お正月には利用者様と新年会を開催し職員の出し物や新年の抱負を書く「書初め」を行い、楽しんでそれぞれの想いを表現していました。

健康面においては、インフルエンザや感染症の予防対策を強化し手洗い、うがいを徹底し行っております。

本年も、穏やかで笑顔あふれる1年となりますよう、職員一同努めてまいります。

(PR委員会)

発行／大野和光園 ☎912-0061 福井県大野市篠座79-11
TEL 0779-66-2551(代) FAX 0779-65-0905
メールアドレス：wakoen-2@angel.ocn.ne.jp
発行人／砂子三郎